



産業振興事業

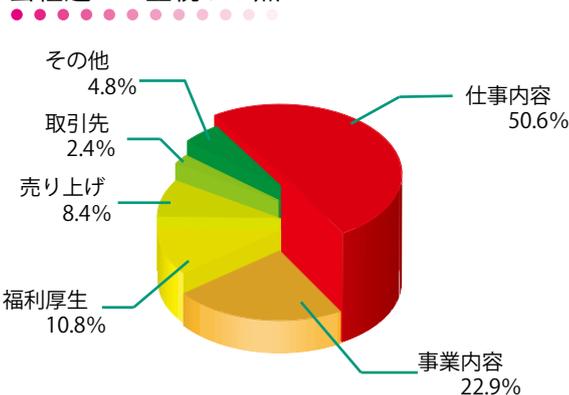
企業合同説明会を開きました

平成 22 年 12 月 3 日に、産業振興交流会と広島商船高等専門学校地域交流・共同研究センターが主催し、企業合同説明会を開催しました。本科 4 年生と専攻科 1 年生に、地域の高校の生徒ら合わせて 88 名が参加しました。高度な専門教育を受けた高専学生には県内外の企業からの注目も高く、地域の産業界からの要望を受けて今回初の開催となりました。

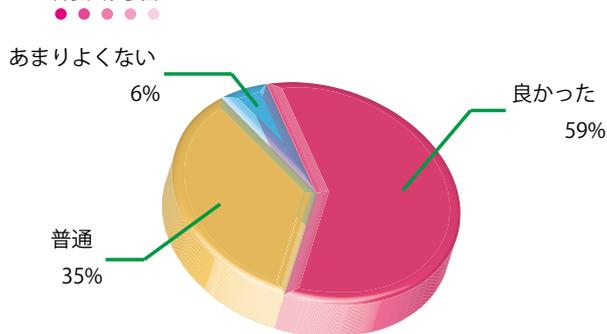
第 1 部では、各分野の企業 4 社（㈱ソプリングループ、丸加海陸運輸㈱、広島銀行、㈱ネクサス）が「社会が求める人材と心構え」についての講演を実施しました。

第 2 部では、7 社の企業ブースを設置し、個別説明と質疑応答を行いました。参加者は採用担当者等から企業の概要説明や求人情報に耳を傾け、盛況の内に終了しました。

会社選びで重視する点



講演内容



〈参加者アンケートより〉



地域イノベーション推進事業部会長あいさつ

広島商船高等専門学校産業振興交流会・地域イノベーション推進事業部会長 元樋 修宜

広島商船高等専門学校産業振興交流会が平成 21 年 3 月に発足して早 2 年が過ぎようとしています。この間、会員の皆様のお力添えでセミナー、シンポジウム、学生諸君の就活のための企業説明会など学校のバックアップ組織としての支援事業を実施してまいりました。

前号でも紹介がありましたが、本会の事業は「地域イノベーション推進事業」「産業振興事業」「情報発信事業」の三部会で事業を進めております。私はこのうちの地域イノベーション推進事業部会を担当させて頂いております。イノベーションという聞きなれない言葉ですが、最近では環境問題を扱う人、国際関係に携わる人、先端企業、教育機関等に関係する人など様々な場所、場面で使われております。

従来から言われている技術革新に加えて、新たな発見も含めこれらが社会に広まり、人々の生活を変え、人々の価値観を変えていく、すなわち新しい生活様式、行動様式を創造する動きを指す言葉として使われております。

今、広島商船高等専門学校は大崎上島町にとどまらず県内の「地域イノベーション創出」の中核になろうと意気込んでいるところであります。

志は同じですが、地域イノベーション推進事業部会では隗より始めよの故事にならい、まず地域での企業懇談会、若手研究者育成事業など、地道で息の長い活動を中心に取り組んでいるところであります。広島商船高等専門学校との協力を強めながら地域にイノベーションの実現を図り、地域貢献する所存ですので皆様の一層のご支援を賜りたいと存じます。



部会長のごあいさつを順次ご紹介いたします。

会員企業のニーズと本校が持つシーズのマッチングを検討するために、会員企業4社(会員名簿順に鮎崎石油販売所、ホテル清風館、日本マリタイム木江どっく、中野建設)



を訪問し、課題や悩みなどのニーズをヒヤリングしました。今後は広島商船高等専門学校地域交流・共同研究センターと共同で、学内シーズとのマッチングを検討します。

地域における産業振興のために、平成23年3月14日に江田島市のかなわ水産株式会社で研修を行いました。牡蠣の種苗採取、牡蠣筏制作、牡蠣剥き身包装加工、スチーム加工の製造工程を見学しました。また、経産省補助金事業の海水システムを用いた、広島牡蠣を夏場でも生食できる研究開発についての取り組み内容と製造機器類を見学しました。



地域イノベーション推進事業 若手研究者育成事業・研究助成

産業振興交流会は、「広島商船高等専門学校を拠点とした教育研究交流のより一層の振興を図るため、産学協働事業の場を準備し、連携・交流の中から両者の資源を活用することによって、学生を始め、若き指導者を育成し、産業技術の振興を図ると共に地域社会の発展に貢献すること」を目的として設立されました。

そこで、

- ・地域コミュニティの活性化につながるもの
- ・ものづくり技術の新規開発、システム開発など新規性を有するもの
- ・地域の伝統的行事、ものづくり手法等の伝承

に対して研究を募集し、審査・選考のうえ優れたものに助成する若手研究者育成制度を設けました。

平成23年度は次の3名に決定しました。

「赤潮発生時のデータ観測システムの基本構成に関する研究」

「小中学生を対象としたものづくり教育のための支援教材の開発」

「センサネットワークを用いたエネルギー管理制御システムの開発」

助成対象	広島商船高等専門学校の会員の教職員および学生 (学生においては指導教員が会員であること)
助成期間	1年
助成額	10万円程度/件
助成件数	数件程度
研究期間	平成23年度 (平成23年4月1日から1年間)
受付日	平成23年2月7日から
贈呈時期	平成23年4月頃
対象制限	会員との共同研究であることが望ましい

電子制御工学科・講師 芝田 浩 10万円

電子制御工学科・助教 今井 慎一 10万円

電子制御工学科・助教 浜崎 淳 10万円

産業振興交流会ホームページ

産業振興交流会のホームページでは、イベントや各種お知らせなどを案内します。

なお、このホームページは交流会の目的でもあります「学生の教育活動」の一環として、流通情報工学科の学生がデザインし作成したものです。

皆様のご意見をお寄せください。

ホームページアドレス

<http://shinko.hiroshima-cmt.ac.jp>



会員紹介

会員様のご紹介や取り組みなどを順次（五十音順）、本誌面上にてご紹介いたします。
会員交流にご利用ください。

東広島市

〒739-8601 広島県東広島市西条栄町 8 番 29 号
082-493-8181 (新産業創造センター)
info@collabosquare.com
http://www.collabosquare.com

東広島市は、昭和 49 年の市制施行以来、賀茂学園都市建設及び広島中央テクノポリス建設の 2 大プロジェクトの推進により、都市基盤・産業基盤の整備を進めてまいりました。現在では高速道路網や JR 山陽新幹線、隣接する広島空港など充実した広域交通網や広島大学など 4 大学の立地、官民の研究機関が集積する「広島中央サイエンスパーク」などの知的資源の集積に加え、数多くのオンリーワン・ナンバーワン企業にご活躍いただいております。



有限会社上島事務用品

〒725-0301 広島県豊田郡大崎上島町中野 2120-1
0846-64-4281
kjim@c.do-up.com

事業内容：小売業

弊社は、地元大崎上島の皆様に可愛がって頂き、創業から 32 年目を迎えています。

事務用品の他、オフィス機器・家具、測量機器等のオフィス・現場・学校・家庭などで必要なものを各種取り揃えています。

島の小さな会社ではありますが、お客様のニーズに応えられる商品又はサービスの提案・提供ができる店であるよう取り組んでおりますので、どんな事でもお気軽にお問い合わせ下さい。



有限会社菅鉄工所

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江 188-1
0846-65-3444
kantekko@c.do-up.com

事業内容：船舶主機関据付工場
製缶及び加工・土木建築請負業

弊社は昭和 45 年の創業以来、船舶部門を中心に豊富な経験と実績を活かし「確かな技術と信頼」を心掛け多種多様なニーズに対応できるよう取り組んでいます。大崎上島に若者が定着し、将来性を見いだせるよう人材育成に努め、地域の活性化に協力、貢献できる企業でありたいと思っております。今後もさらなる向上と飛躍を求め努力して参りますので、より一層のご支援・ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。



木江ターミナル(株) 木江事業所

〒725-0403 広島県大崎上島町明石 952
0846-63-1123

事業内容：化学品保管・入出荷業務
内航代理店業

1981 年に、三菱ガス化学(株)のサウジアラビアでのメタノールプラント建設に伴い日本のメタノール製造会社(6 社)を株主に創立しました。1983 年 4 月 1 日に営業を開始しました。当初はメタノール輸入受け入れ 65 万 t / 年という時期もありましたが、他事業所の設置等もあり現状は 32 万 t / 年程度のメタノール入出荷となっています。メタノールの他にアセトンの入出荷も行っていますが、何れも工業製品の基礎原料となるものです。

施設

貯蔵施設： 23500 KL × 4 基
4620 KL × 1 基
2000 KL × 1 基

栈橋： 45000 DWT × 1 (SOLAS 条約国際埠頭施設)
1300 DWT × 1



学校紹介

流通情報工学科

流通情報工学科では、流通、物流、会計、経営、市場、管理などのビジネス分野の専門知識・技術を身につける〈流通・ビジネスコース〉とソフトウェア、システム、ネットワークなどの情報分野の専門知識・技術を身につける〈情報コース〉から構成され、ICT社会において活躍できるビジネスパーソンまたは情報技術者の養成を目指しています。

地域若人の教育

地元中学校卒業生の受入れ
(芸南地域)

地域に根ざした 学科

地域貢献研究

地域の行政や企業のニーズを取り上げた地域密着型の研究

地域へ人材の還元

芸南地域への就職
(大崎上島町、竹原市、三原市等)



おと姫バス携帯型時刻表を大崎上島町に贈呈



近接離島航路におけるフェリーの運航調査



三原市との共同事業で、海辺教室 & さざなみ探検を実施



懸賞論文『あなたが考える大崎上島観光について』において最優秀賞を受賞



キャンパスベンチャーグランプリ中国においてビジネス部門最優秀賞を受賞

卒業生からのメッセージ

(業種別 OB・OG 相談会より)



●上村眺美さん(平成16年度卒業)
物流管理職(株)パーマンコーポレーション
辛いことや悩むこともたくさんありますが、乗り越えれば成長して自分の力になるはずですよ。



●小田祥一さん(平成16年度卒業)
LE職(株)安川ロジステック
選択肢を増やして、自分の行きたい会社を探して下さい。



●地蔵堂瞳さん(平成17年度卒業)
SE職(日)立物流ソフトウェア(株)
迷ったり不安もあるでしょうが、しっかりその企業をみて下さい。熱意がほしいですね。



●佐伯未来さん(平成21年度卒業)
MM販売職(株)技研電子(株)
人の話はメモをとってください。普段の笑顔をそのまま出せば印象はOKです。



産業振興交流会事業

本会で展開する事業です

I: 地域イノベーション推進事業

- ① 地域サービス事業 公開講座・文化セミナー・出前講座等の一般市民・小中学生向けの講座です。
- ② 若手研究者助成事業 学生を含む若手研究者に対する研究助成制度です。
- ③ 地域連携研究成果発表会 教員や学生による研究成果(シーズ)発表会を開催します。
- ④ ニーズ・シーズ・マッチングセミナー シーズと産業界や地域のニーズをマッチングさせるためのセミナーを開催します。

II: 産業振興事業

- ⑤ 技術相談会 産業界の抱える技術的課題に対する相談会を開催します。
- ⑥ 技術講演会 産業界や地域に参考になる講演会を開催します。
- ⑦ 雇用促進キャリアセミナー 地元就職を希望する学生やUターン希望の卒業生にキャリアセミナーを開催します。
- ⑧ 共同開発推進事業 共同研究・受託研究・助成金・補助金等の外部資金の受け入れを推進します。

III: 情報発信事業

- ⑨ ニュースレター発刊 会員及び学校の紹介レターを定期的に発刊します。
- ⑩ パンフレット発刊 会の紹介・案内パンフレットを発刊します。
- ⑪ ホームページ開設 会のホームページを開設し情報を発信します。

各種のお問い合わせや技術相談は

産業振興交流会事務局(広島商船高等専門学校 総務課)
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野 4272-1
TEL 0846-67-3199 FAX 0846-67-3009
E-mail soumu@hiroshima-cmt.ac.jp
ホームページ <http://shinko.hiroshima-cmt.ac.jp>

入会にご協力ください

入会をご希望の方は、事務局までご連絡ください。申込書を送付させていただきます。

会費の納入にご協力ください

本会は、会員の皆様による年会費から事業を展開しています。年度始めの納入にご協力ください。